

# 東京農業大学稲花小学校

## 学校だより【2月13日】第39号



### 節分の特別メニュー

2月3日(月)、本校の給食は、節分献立でした。恵方巻、いわしのつみれ汁、きなこ豆、そして菜の花としめじの煮びたしというメニューです。今年の恵方は西南西だそうです。西南西ってどっちかな?という子どもの疑問には、大学の方向だと教えていただいています。



### お雛様を飾りました

節分を過ぎましたので、1階に教職員がお雛様を飾りました。今年は折よく頂いた桃の花も飾って、童謡「うれしいひなまつり」の歌詞にもある「あかりをつけましょ ぼんぼりに、お花をあげましょ 桃の花」の通りになりました。温度や日差し、日照時間などから季節の移り変わりを感じられる子ども、季節の行事にも興味をもつ子どもに育ててほしいと考えています。

### 多摩動物公園への遠足

2月6日(木)には、1年生全員で多摩動物公園(東京都日野市)への遠足を行いました。1958年に開園した多摩動物公園は、その面積が50haを超える広々とした、そして起伏に富んだ動物園です。東京農業大学の卒業生が職員として活躍しているほか、大学生の実習や大学との共同研究などでもご縁があるそうです。



寒い日でしたが、子どもたちは元気に歩き、マレーバク、モウコノウマ、キリン、ゾウ、チンパンジーなどをじっくり観察しました。とくに、キリンとゾウについては、動物園の専門家から解説をしていただき、キリンの背の高さは？ 雄と雌の見分け方は？ なぜ、ゾウの牙に布が巻いてあるの？ など楽しく教えていただきました。キリンの毛皮にも触らせてもらったんですよ！

## 第2回入学者説明会

2月8日(土)、2020年度第2回入学者説明会が、本校で開催されました。72名の2020年度入学者全員の保護者が出席され、入学に向けた心構えや準備についての説明を聞きました。安全な通学に向けて保護者とともに準備すること、保護者や先生の指示をよく聞くとともに、正しい行動が自分からできるようにすること、一年生としての新しい生活に向けて規則正しい生活習慣を身につけることが、入学前の大切な準備となるでしょう。また、4月から毎日行われる英語の学習についても、説明がありました。世界中にはたくさんの言語がありますが、現代社会において英語はコミュニケーションのために必須です。しかし、同時に、日本についてよく理解し、日本語でのコミュニケーションがしっかりできるようになることも必要でしょう。本校では、日本語でも英語でも、十分な発信力と受信力のある子どもを育てたいと考えています。

当日は、そのほかにも、入学式のスケジュール、新入生の持ち物や学校生活の諸注意、学校認定防犯システム「ツイタもん」や「農大稲花アフタースクール」の説明などが行われました。予約して購入した筆箱などの文具も配布しましたので、いよいよ入学式が近いという実感が沸いたのではないのでしょうか。

説明会と並行して、アフタースクールの体験会も開催され、子どもたちはスラックライン、フェンシング、ハーバリウム作り、スーパーボールを作る科学実験、そして、おはぎ作りのグループに分かれて、それぞれの活動を楽しみました。充実した放課後、リラックスした放課後……子どもたちがそれぞれに過ごすアフタースクールについて、保護者のご理解を深めていただくことができたようです。子どもたちには、入学式を心待ちにしてほしいものと願っています。

